

入園のしおり

(重要事項説明書)

Kirigaoka



社会福祉法人みわの会

桐ヶ丘保育園

東京都北区桐ヶ丘1-3-9-101

電話 03-3907-2336

目次

◎社会福祉法人 みわの会について

◎桐ヶ丘保育園の保育

- 1 施設の紹介……………P.6
- 2 開所時間……………P.7
- 3 職員について……………P.7
- 4 保育園の一日……………P.8
- 5 年間行事について…P.9
- 6 持ち物について……………P.10
- 7 給食について……………P.15
- 8 健康について……………P.16
- 9 提携病院……………P.20
- 10 保険の適用……………P.21
- 11 利用者負担その他の費用について……………P.22
- 12 利用にあたっての留意事項……………P.24
- 13 登降園について……………P.25
- 14 非常時（緊急災害時）について……………P.27
- 15 環境への取り組み……………P.28
- 16 虐待防止について……………P.28
- 17 ご意見・ご要望をお述べになる機会について……………P.29
- 18 個人情報保護について……………P.30
- 19 医師の意見書……………P.31

★ この“保育園のしおり”は、よくお読みになり保管をお願い致します。

社会福祉法人 みわの会 について

【法人の基本理念】

みわの会のみわとはアルファベットの M, I, W, A を組み合わせた造語です。

M：マインド	相手を尊重し受け止める心、寄り添う心、優しい心、思いやる心 (ホスピタリティ・マインド)
I：アイデンティティ	私たちは共通の思いを持って、一人一人のこどもの個性を大切に受け止めます
W：ウィズ	周りの人たち（こどもたち、保護者、地域社会）と共に育ち合う
A：アットホーム	誰もが“あるがまま”でいられる家庭的で温かな場所でありたい

みわの会が大切にしている「ホスピタリティ・マインド」は、お子さんはもちろんのこと、保護者の皆様、同僚、周りにいるすべての人たちに対しての基本姿勢です。

一人一人のこどもの発達を尊重し、支援する保育を実践しようとするとき、保護者の皆様に必要な支援ができるようにと願うとき、地域社会と共に歩もうとするとき、「ホスピタリティ・マインド」は、やさしく人と人との絆を強くしてくれると信じています。

保育園は乳幼児の養護と教育を担う機関です。乳児の時から日々の体験を通しておこなわれるこども同士の関わりや対話、協力協同の取り組み、その土台となる仲間づくり、集団づくりの実践こそが「学びの質」を高めると共に「人と人とのつながり」を深め、後々学習や学力にも影響を及ぼすとされています。「乳幼児教育」とは正にこのことを指しているものです。みわの会では、この考えに基づき、「ホスピタリティ・マインド」をもって、こどもの意欲が育つ人的保育環境づくりを常に模索しています。

こどもは「未来からの預かりもの」社会のみんなであらうべき宝物です。保護者の皆様、保育園、地域、行政が一体となり、21世紀を支えてもらう日本の人材を共に育て合うのだと意識をもち、こどもたちも親も保育者も心豊かになる保育を心がけてまいります。

理事長 木下 眞佐子

【法人概要】

理事長 木下 眞佐子

理事 6名 監事 2名 評議員 7名

法人本部所在地 東京都江東区豊洲2-5-3-101アーバンドックパークシティ豊洲C

運営施設	○神奈川県横浜市青葉区 MIWAあかね台光の子保育園	定員 90名
	神奈川県横浜市青葉区あかね台2-18-1	
	○東京都北区 桐ヶ丘保育園（指定管理）	定員100名
	東京都北区桐ヶ丘1-3-9-101	
	○東京都江東区 MIWAシンフォニア保育園	定員120名
	東京都江東区豊洲2-5-3-101	
	アーバンドックパークシティ豊洲 COURT-C	
	○東京都大田区 蒲田本町保育園（委託）	定員125名
	東京都大田区蒲田本町1-1-1-101	
	○東京都江東区 千田保育園（指定管理）	定員100名
	東京都江東区千田22-8	
	○東京都練馬区 春日町第三保育園（運営業務委託）	定員106名
	東京都練馬区春日町5-30-5	
	○東京都江東区 MIWA木場公園保育園	定員130名
	東京都江東区木場4-1-65	
	○東京都北区 MIWAたばた保育園	定員 85名
	東京都北区田端5-11-8	
	○東京都練馬区 高松保育園	定員122名
	東京都練馬区高松3-24-27	

【施設の目的】

児童福祉法に基づき、乳児および幼児の保育事業を行うこと。

【保育理念】

- ・我が子をゆだねたい保育
- ・温かい心（ホスピタリティーマインド）をもって受け止め、こどもを愛します。
- ・こどもの個性・独自性を大切にします。
- ・保護者・地域社会と共に歩みます。
- ・家庭的な保育を目指します。

桐ヶ丘保育園の保育

みわの会の保育は人間として生きる力を獲得していく教育的な環境と言う意味を含む家庭的保育をすすめます。こどもは人として生きていく為のほとんどを毎日の生活を通し、大人にあるがままを受け止めてもらい、大人の模倣をすることで学びます。生活の組み立て方・大人の行動に秩序感と一貫性があれば、自分が生きる社会の仕組みを理解したり、人間に対する信頼感を獲得したりすることが容易になります。

温かい人間関係と秩序のある生活、良質な遊具、絵本に囲まれての豊かな遊びと生活、これらの自然な流れの中で、それを見守る保育者が一人一人に心を配り、その発達を助けることを大切に致します。何かが「できる・できない」や発達が「早い・遅い」にとらわれないでゆったりと関わっています。

【保育方針】

- ① 生命の尊さを育み、身近な人との深い関わりの中で、思いやりやいたわりの気持ちを養い、感謝の心を育みます。
- ② 乳幼児が心身共に健やかに成長するよう温かくゆったりした環境を作り、こどもの“あるがまま”を受け入れます。
- ③ こどもの個性と人格を尊重し、主体性・感性を育てます。
- ④ 豊かな人との関わりの中で、だれからも愛されているという自信を持てるように育てます。
- ⑤ 自然と共に遊び、共に育ちあい、心身の成長を育みます。
- ⑥ 地域社会のニーズに応え、信頼される保育園を目指します。

【園の保育目標】

生きる力の基礎を育てる

- ・元気な子 命を大切にし、頭と身体を使い、意欲をもって自分でやろうとする。
- ・考える子 自分で考え、自分で判断し行動する。
- ・優しい子 大人から愛されていることを実感し、自信を持って自分を好きになり、人との関わりの中で他人への思いやりを持つ。

【保育を通して育てたい5つの力】

- ① 人の言葉を聞く力（学習能力とコミュニケーション能力）
- ② 集中して取り組み、考える力
- ③ 生活のルールを通して社会のルールを理解し、守る力
- ④ 良い人間関係を作る（思いやり・やさしさ・譲り合い・がまんなど）
- ⑤ 豊かな感性（優れた絵本や遊具、自然などとの関わりを通して五感を使う）

【各年齢の保育目標】

0歳児 たまご組

- 一人一人のこどもの生活リズムを大切にして、食欲、睡眠、排泄などの生理的欲求を満たし、生命の保持と生活の安定を図る。
- 一人一人の発育状況に合わせて離乳食を進め、味や形状に親しみ、楽しい空間で食べられるようにする。
- 安全で動きやすい環境のもとで寝返り、はいはい、立つ、歩く等いろいろな動きを経験する。
- 保育者との応答的な関わりの中で、欲求を適切に満たし、心地よく過ごせるようにする。

1歳児 ひよこ組

- 一人一人の甘えや生理的欲求を充分満たし、生命の保持と情緒の安定を図り安心して生活できるようにする。
- 保育士との安定した関わりの中で簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- 安全な環境の中で探索活動を充分行う。
- 戸外遊びや散歩等、全身を使った遊びを通して運動機能を伸ばす。

2歳児 あひる組

- 食事、排泄、睡眠、着脱など個々の発達に応じ、生活に必要な基本的な習慣が次第に身につくようにする。
- 保育士や友達の言葉に興味関心を持ち、聞いたり話したりする。
- 身近な大人や友達に関心を持ち模倣して遊んだり、親しみを持って関わろうとしたりする。
- 戸外遊びや散歩等、全身を使った遊びを通して運動機能を伸ばす。

3歳児 ことり組

- 基本的な生活習慣がわかり、身の回りのことを自分でしようとする。
- 様々なものに興味関心を持ち、自分のしたい遊びに取り組む。
- 友達と一緒に遊ぶことを通して自分の思いや考えを言葉で伝え、また、友達にも思いがあることを知る。
- 全身を使った遊びを楽しみながら、身体を動かす心地良さを感じ運動機能を伸ばす。

4歳児 さくら組

- 自分で出来ることに喜びを持ちながら健康、安全など生活に必要な基本的習慣を身につける。
- 保育士や友達との安定した関係の中で意欲的に遊び、友達との関りを深めていく。
- 友達と関わる中で相手の気持ちに気づき理解しようとしたり共有したりする。
- 自分なりに考え、工夫したり繰り返し取り組んだりしながら、やり遂げた満足感を味わい自信を持つ。
- 全身を使った遊びを楽しみながら、身体を動かす心地良さを感じ運動機能を伸ばす。

5歳児 ほし組

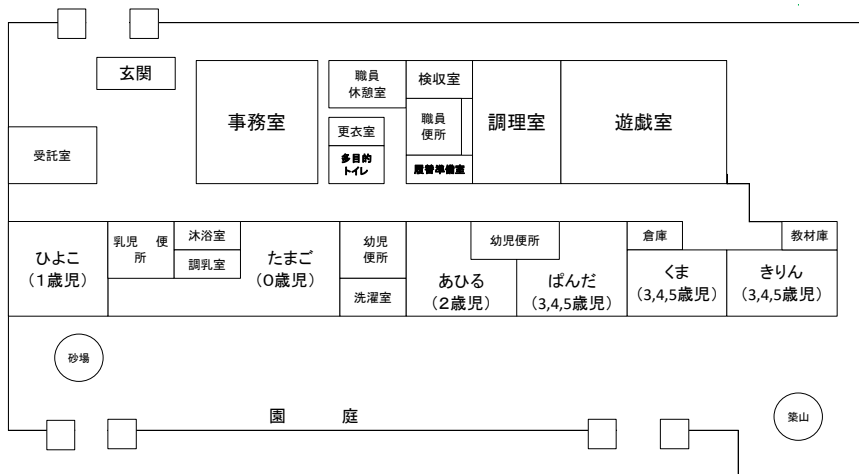
- 基本的な生活習慣が身につき見通しを持って生活する。
- 園生活のきまりや約束事を理解し、地域交流の経験を通して公共の場での過ごし方がわかる。
- 集団の中での自分の役割を意識し責任を持って行動する。
- 共通の目的に向かって自分たちで考えたり解決したりしながら仲間意識を深める。
- 友達の表情や言葉から相手の思いに気づき、自分の思いも言葉で伝える。
- 全身を使った遊びを楽しみながら、身体を動かす心地良さを感知運動機能を伸ばす。

異年齢保育のねらい

- 異年齢児と関わる中で社会性や協調性を育てる。
- 異年齢児と一緒に生活する中で、思いやりや譲り合いの心を育てる。
- 年上児に憧れたり年下児に教えたりそれぞれが刺激し合い、遊びや生活の幅を広げ自信を持つ。

1 施設の紹介

- 1 建物延床面積 863.71 平方メートル
- 2 園庭 574.58 平方メートル
- 3 建物構造 鉄筋コンクリート（都営住宅1階部分）
- 4 竣工年月 平成 18 年 11 月竣工



定員 100名

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
定員	12名	15名	16名	19名	19名	19名

2 開所時間

開園時間 7:15～20:15 (18:15～20:15 は延長保育のため申込が必要)

開園日 月曜日～土曜日

休園日 日曜日、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)

【保育時間について】

- 保育標準時間認定に係る保育時間

7:15 から 18:15 までの範囲内で、就労時間や通勤時間を考慮した時間となります。
1日あたり 11 時間を上限とします。

- 保育短時間認定に係る保育時間

8:30 から 16:30 までの範囲内で、就労時間や通勤時間を考慮した時間となります。
1日あたり 8 時間を上限とします。

3 職員について

園長 1名

主任 1名

保育士 18名以上

用務員 1名

調理師 3名以上

嘱託医 1名(非常勤)

看護師 1名

他保育補助

事務

1名

4 保育園の一日

	0・1・2歳児 (たまご組・ひよこ組・あひる組)	3・4・5歳児 (ことり組・さくら組・ほし組)
7:15	順次登園(受け入れ・健康観察・遊び) 異年齢合同保育	
8:30	クラス別保育	クラス別保育
9:00	あそび	あそび
9:30	カリキュラムに基づいた保育 0歳児 離乳食(月齢により)	カリキュラムに基づいた保育
11:00	昼食 } 年齢により異なります 昼寝 }	昼食
11:45		
12:00		休息・昼寝
13:00		
14:00	0歳児 離乳食(月齢により)	
14:30	めざめ	めざめ
15:00	おやつ	おやつ
15:30	あそび	あそび
16:30	順次降園	順次降園
17:30		3・4・5歳児クラス合同保育
18:00	異年齢合同保育	
18:15	延長保育開始(月極児・スポット) 補食・夕食	
20:15	保育終了	

☆土曜日保育のデイリープログラムについては、終日、異年齢合同保育になります。

☆登園児数によって、職員の配置及び合同時間に変更になる場合があります。

5 年間行事予定

	保護者参加	園児のみ参加
4月	入園お祝い会（新入園児保護者のみ）	進級式
5月		こどもの日お祝い会 春のコンサート 4歳児遠足
6月	桐ヶ丘まつり	5歳児遠足 移動動物園
7月		七夕
8月		
9月	敬老の集い（祖父母）	お月見
10月	おやこフェスタ（3～5歳児）	3歳児遠足 4歳児遠足 5歳児遠足 秋のコンサート
11月		
12月	スマイルデイ（3～5歳児）	クリスマスお楽しみ会
1月		新年を祝う会 いただきますの会
2月	親子であそぼう会（0～2歳児）	節分 小学校訪問（5歳児）
3月	卒園式（卒園児保護者のみ）	ひな祭り 5歳児お別れ遠足 卒園式（5歳児） お別れ会
その他	保護者懇談会（年2回）、保育参加、個人面談（随時可）、木のおもちゃであそぼう（年数回）	
保護者 参加研修 （希望者のみ）	親子サロン（木のおもちゃであそぼう、親子美術など） その他研修 など ※いずれも土曜日開催	

★詳しくは年度初めに配布する「年間行事予定表」でご確認ください。また、年度内でも日程などの変更がありますので、毎月の園だよりをご覧ください。

※ 誕生日会は、お子様の誕生日に各クラスで行います。

※ 月2回、体育あそびを行います。（3歳児～5歳児）

※ 月1回、美術（1歳児～5歳児）英語（3歳児～5歳児）を行います。

※ 避難訓練（非常災害訓練）は毎月1回実施します。引き渡し訓練は年1回行います。

※ 身体測定は、毎月行います。（6ヶ月未満児は月2回、6ヶ月以上児は月1回）

※ 年間を通して保育参加、個人面談、給食試食を行います。

6 持ち物について

衣類、鞆を含む全ての持ち物に氏名を記入して下さい。

	0歳児	1歳児	2歳児	3～5歳児	備 考
肌着（パンツ含む）	2～3枚	2～3枚	2～3枚	2～3枚	使った分を補充して下さい
着替え用衣服一式 （半そでまたは長袖、ズボン、靴下）	3セット以上	3セット	3セット	2セット	
紙おむつ（後ろに名前）	常時 10枚前後	常時 7～8枚	常時 7～8枚	/	必要なお子様はお持ち下さい （サブスク利用の方は不要）
おしりふき	1パック	1パック	1パック	1パック	必要なお子様はお持ち下さい （サブスク利用の方は不要）
食事前エプロン	2枚	2枚	2枚	/	
浴用タオル	1枚	1枚	1枚	1枚	
エコバック （汚れ物入れ）	2枚	2枚	2枚	1枚	毎日補充してください フルネームで記名して下さい
上履き	/	/	/	1足	汚れに応じて洗って下さい 上履き・・・毎週持ち帰り
外靴 外靴持ち帰り袋	必要に なったら	1足 1枚	1足 1枚	1足 1枚	外 靴・・・毎週持ち帰り ※サイズの確認をお願いします

※ 園で下記のものをお貸しした場合、衛生品という点から新しいものでのご返却をお願い致します。（くつ下、肌着くシャツ・パンツ）、紙おむつ、紙パンツ）

持ち物に関するお願い（全園児）

1 リュックサック 着替え一式が入る大きさのものを用意してください。
（3歳児～）

- キーホルダーなどは紛失や破損を避けるため付けないでください。

2 クラス帽子 保育園よりお渡しします。帽子とマークをお渡ししますのでご自宅で縫いつけてください。

- クラス帽子は、週末に持ち帰り、家庭で洗濯して月曜日にお持ちください。
- 紛失、破損した場合は新しい物を購入して頂くことになりますので、ご了承ください。（乾燥機に入れると縮むので使用しないでください）

3 午睡用品 お昼寝用マットと毛布は、園の物をお貸しします。

★ご家庭でご用意いただくもの★

- 午睡用シーツ等を入れる袋（大）
- お昼寝マットカバー、毛布カバー、バスタオル
- 各サイズについては、図表参照。
（サイズが合えば市販のものでもかまいません。）
- 名前用の布（3枚）を保育園よりお渡しします。お昼寝マットカバー、毛布カバー、バスタオルにつけてください。布は市販のアイロン布でも構いません。
- お昼寝マットカバー、毛布カバー（冬）、タオル（夏）は、週末にお返ししますので、ご自宅で洗濯してください。
週明けに、0、1歳児は保育室又は廊下、2～5歳児はホールにてセットしてください。その後、クラスごとに積み重ねてください。

4 体育あそび ことり組（3歳）・さくら組（4歳）・ほし組（5歳）

- 月2回、体育あそびがあります。
- 運動のしやすいTシャツ（名札つき）を体操着として使用しますので、体育日は着用して登園してください。活動しやすいズボンをご用意ください。
（ジーパンは着用しないでください）

<お願い>

- 洋服は、季節やお子様の成長に合わせて調整してください。
- 毎日の汚れ物は、汚れ物袋に入れてお返しいたします。お持ち帰りいただいた分については補充をお願いします。
- お子様の持ち物は、園のロッカーに保管します。
- お子様の状態によりますが、個人のおもちゃ等の持ち込みは基本のご遠慮いただいております。
- 靴や衣類は、着脱しやすく動きやすいものを着用ください。
- フード・紐が付いた服や紐靴（危険防止のため）、飾りが付いた服（誤飲防止のため）や露出が多い服は、安全面を考慮して避けてください。
- 髪ゴムは誤飲予防のため、切れにくく飾りのないものを使用してください。
- 洋服は季節やお子様の成長に合わせて調節してください。
- 美術やどろんこ遊びなどで服の汚れが落ちにくい場合もあります。保育園では汚れても良い服を着用ください。

衣類（靴下も）、鞆、靴を含む全ての持ち物にわかりやすく名前を記入してください。

持ち物のサイズについて

1 昼寝用マット用カバー

① 作成する場合

★0、1歳児用（マットサイズ100cm×60cm）

- 用意するもの
- ・マットのサイズに近い大きさのバスタオルを用意
 - ・2、5～3、5cm幅の平ゴム（4つ角用4本、真ん中用1本）



- ① 4つ角と真ん中にゴムをつける
 - ② 名前布にフルネーム平仮名で記名して上部に縫い付ける。
- ※4つ角は折り込んだ方がきれいにフィットしますが、写真のように折り込まなくても大丈夫です。

★2歳児～5歳児用（マットサイズ125cm×60cm）

- 用意するもの
- ・マットのサイズに近い大きさのバスタオルを用意
 - ・2、5～3、5cm幅の平ゴム（4つ角用4本、真ん中用1本）



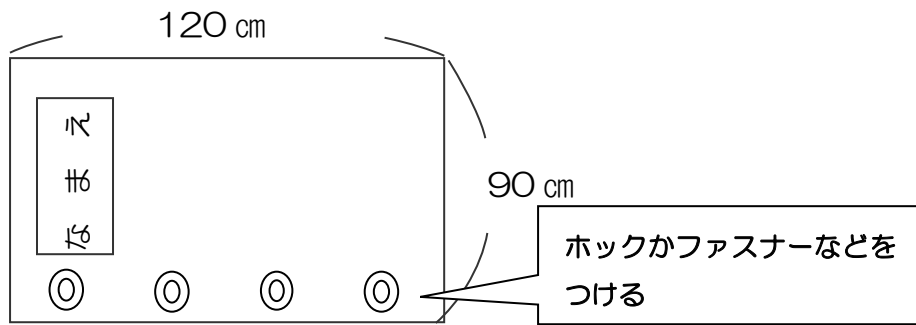
- ① 4つ角と真ん中にゴムをつける。
 - ② 名前布にフルネーム平仮名で記名して上部に縫い付ける。
- ※4つ角は折り込んだ方がきれいにフィットしますが、写真のように折り込まなくても大丈夫です。

② 市販品を使用する場合

「お昼寝用コットカバー」として販売されているもので使用できます。市販品は真ん中にゴムがないものもありますので、真ん中のゴムの装着はご家庭でお願いします。

※ゴムがのびましたら、付け替えをお願いします。

2 毛布カバー・・・毛布は保育園の物を貸し出しますので、その毛布にかけるカバーを布で作
り、名前布にフルネーム平仮名で記名して上部に縫いつけてください。



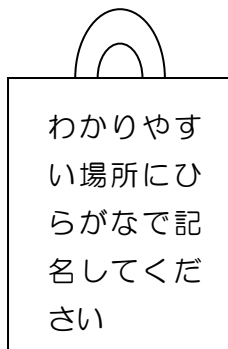
※毛布を出し入れする部分は、ホック、ファスナーなどをつける。

3 バスタオル・・・夏季に肌かけとして使います。



※名前用布に黒色油性ペンでフルネーム
ひらがなで記名し、縫いつけてください。

4 午睡袋・・・午睡用品をいれます。



※大きめの袋かバッグ（40 cm×40 cm位）
市販のものでもかまいません。

7 給食について

こどもにとって、食べることは、身体の発育だけでなく情緒面の発達にも影響を与えるといわれています。乳幼児期は発育が盛んな時期で、日々の活動も活発な為、身体が小さい割に多くのエネルギーを必要とします。保育園の給食は、質・量・栄養のバランスを考慮し、変化に富んだ献立を提供しています。乳幼児全員に完全給食を実施しています。

食事に関して伝えていること

- (1) 生活習慣を身につけることを目的とし、食前、食後の手洗い、うがい、挨拶、食事の姿勢や態度など、おいしく食事ができる環境作りを心掛けています。
- (2) 作った人と食べ物への感謝の気持ちを大切に、これをこども達に伝えていきます。
- (3) 食べ物と身体の間関係を学ぶために、食育に重点をおいています。

当園の給食の特徴

- (1) 乳幼児期は咀嚼や消化吸収、代謝能力が未熟なため、発育段階に合わせた給食を提供しています。
- (2) 離乳食については、給食室と保育士が保護者と連携し、こどもの発達に合わせて丁寧に進めています。
- (3) 0-157をはじめとする食中毒対策や衛生管理を徹底し、講習会にも参加するなど、新しい情報に常に関心を持っています。
- (4) アレルギー疾患を持つお子様には、アレルギー除去食またはアレルギー代替食を提供します。その際には医師の診断書を提出してください。（保護者の判断のみでは対応できません。）
- (5) 毎月末に、翌月の給食とおやつメニューを献立表でお知らせします。
(4月と1月は月初めにお知らせいたします)

8 健康について

(1) 丈夫な身体づくりへの取り組み

①薄着について

薄着をすることで自律神経や神経系の働きが良くなり、体温調節機能が高まり、抵抗力がついて、丈夫な身体が作られます。年齢に応じた衣服の調整についてはクラスだよりなどでお知らせいたします。

②健康管理について

母体からの免疫がなくなる生後4～5ヶ月頃から、1歳半くらいまでの時期は、風邪をはじめとする感染症にかかりやすくなります。しかし、この時期は社会に適應する免疫や抵抗力をつける大切な過程でもあります。なるべく早寝、早起きの習慣をつけ、生活リズムを崩さないよう、心掛けてください。

保育園は、健康な子ども達が集まる場所ですが、子どもが多く集まるため、病気や怪我が発生しやすい面もあります。そのため、保育園では、地域で発生している感染症の情報を定期的に把握し、家庭への情報提供につとめています。

(2) 健康診断について

項目	対象	時期
園児健康診断	全園児	年2回(春・秋)
歯科検診	全園児	6月
尿検査	4、5歳児	10月
身長・体重測定	全園児	0歳児 月齢で異なる 1歳～5歳 毎月

※実施時期は変更することもあります。

※0歳児のみ月2回園医による健診があります。

(3) お子様の病気について

健康上気をつけてほしい点や特に注意が必要な体質のお子様については事前に園にご相談ください。また、症状が出た場合は、すみやかにご連絡いただきますようお願いいたします。

(例：熱性けいれん、てんかん、アレルギー疾患、喘息、肘内障など)

発熱は、病気や体の異常を知らせるサインであると同時に、体内に侵入してきた細菌やウイルスと戦って免疫力を高め、体を守っている最中の状態でもあります。

登園については次のことを目安にご判断ください。

～保育が可能な場合～

- 前日に38度を超える熱が出ていない
- 熱が37.5度以下で、元気で機嫌・顔色がいい
- 食事や水分が摂れている
- 発熱を伴う発疹が出ていない
- おしっこの回数が減っていない

～登園を控えるのが望ましい場合～

- 朝から37.5度を超えた熱があり、元気がなく、機嫌が悪い
- 食欲がなく、朝食・水分が摂れていない
- 24時間以内に、38度以上の熱が出ていた

※乳幼児の体温には個人差が大きく、37.5度台でもぐったりしてしまう子、38度以上でも元気な子もいます。発熱についてあくまでも目安であり、保育園でも個々の平熱に応じて個別に判断します。

保育中次のような状況のときは、緊急連絡先へご連絡をします。

- ① 37.5度以上の発熱や、具合が悪くなった時
- ② 怪我や事故にあった時
- ③ 感染症の疑いが懸念される時

上記のような時は、お子様の状況や園内での感染を防ぐ為、早めもしくは至急のお迎えをお願いします。

(4) 感染症について

- 次ページで定められた病気は感染力が強い為、定められた期間、登園を控えてください。
- 感染症にかかった場合は、医師の指示に従ってください。登園の時には、医師による意見書が必要となります。本しおりの最後に添付されていますので、コピーしてご利用ください。用紙は園にもありますが、北区のホームページからもダウンロード可能です。医師の診断後、登園

前日または当日の朝までに保育園へご連絡ください。(医師の意見書のない場合は、登園できません。)

- 第三種（その他）については、基本的には登園停止にはなりません、感染拡大を防ぐため、個々の症状により登園を控えていただくことがあります。ご協力をお願いします。
 - 送迎される保護者が感染症にかかった場合、お子様の登園禁止期間と同様に保育園内には入れません。予め電話でご連絡いただき、インターフォンでの対応後、門扉前で送迎をお願いします。
- ※医師の意見書を頂いた後でも、症状が残っていると看護師が判断した場合は、再通院をお願いすることがあります。

乳幼児がかかりやすい主な感染症

	病名	当園禁止期間	潜伏期間	感染期間	主な症状
第二種	★インフルエンザ	発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで	1~2日	発病後3~4日	発熱、全身倦怠、筋肉痛、のどの痛み、咳
	★新型コロナウイルス感染症	発症後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること（無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること）	1~2日	発病後5日	発熱、全身倦怠、筋肉痛、のどの痛み、咳
	★百日咳	特有な核が消失するまで	6~15日	カタル期~4週間	発作性の咳が長く続く
	★麻疹（はしか）	解熱後3日を経過するまで	10~12日	発疹前5日~後3.4	上気道のカタル、発熱、粘膜疹コプリック斑
	★流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下線の腫張が発現した後4日を経過し、状態が良好になるまで	14~24日	腫張前7日から消失するまで	発熱、耳下線の腫張と圧痛
	★風疹（三日はしか）	発疹が消失するまで	14~21日	発疹前7日~後7	種々の発疹、軽熱、リンパ腺腫大
	★水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮化するまで	11~20日 14日程度多	発疹前日~痂皮化するまで	軽熱、被覆部に発疹、斑点丘疹→水痘→顆粒状痂皮
	★咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消失した後2日を経過するまで	5~6日	咽頭は2週間、便は4週間	発熱、全身症状、咽頭炎と結膜炎の合併症
第三種	★結核	伝染のおそれなくなるまで	4週~6ヶ月	感染者の排菌期間	
	★腸管出血性大腸菌感染症	まで (医師の判断)	4~8日		

種	★流行性角結膜炎 (はやり目)		4~7日 一週間程度	発病後2~3週間	軽熱、頭痛、全身倦怠、結膜の炎症、眼 瞼浮腫、目やに		
	★ウィルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノ ウィルス等)				吐き気、嘔吐、下痢		
	急性出血性結膜炎		1~2日	発病後4~5日	流涙、結膜充血、眼瞼浮腫、滲出液		
第三種	流行性嘔吐下痢症	決まりはありませんが、 流行、蔓延のおそれにな くなるまで、出席停止の お願いをすることがあり ます(医師の判断)	2~3日	発病後7~8日			
	★ヘルパンギーナ		1~8日	咽頭は2週間、便 は3~5週間	急な高熱、のどの奥の水痘		
	★溶連菌感染症		2~7日	有効治療開始後、1 ~2日	発熱、咽頭炎、扁桃腺炎、莓舌、頸部リ ンパ節炎、皮膚発疹		
	★マイコプラズマ 肺炎		14~21日	発病前1週間~発 病後1~3ヶ月	咳、高熱、痰、苦しそうな呼吸、脈拍が 速い		
	伝染性膿痂疹 (とびひ)		2~10日	病変持続期間	かゆみを伴った大小様々な水腫れ		
	E Bウイルス感染症		2~6週		1~3週間持続する熱、リンパ腺腫張		
	疥癬(かいせん)				激しいかゆみ		
	その他		伝染性軟属腫 (水いぼ)	主治医に相談	1~2ヶ月	軟属腫形成期間	主として豆粒大の水痘出現、自覚症状少
			★伝染性紅斑 (りんご病)		17~18日		顔面紅斑特に頬部の紅斑性発疹
			★RSウイルス感染症				
			★帯状疱疹				
			★突発性発疹				
			★手足口病		2~7日	水痘消滅まで	感冒様症状、手足口に紅斑→水痘

※学校において予防すべき伝染病の種類は、学校保健施行規則に規定されており保育園においてもこれに準じています。

※学校伝染病に定められた病気は、感染力が強いため、定められた期間登園を控えなければなりません。

★マークは、医師の意見書が必要です。

(6) 与薬について

- 基本的に薬はお預かりできませんが、慢性疾患(アレルギー性疾患、てんかんなど)により必要な場合はご相談ください。その際は、処方箋の添付や医師の指示書を提出していただきます。
- 経皮吸収型・気管支拡張薬(ホクナリンテープ、セキナリンテープ等)を貼って登園する際は、テープに記名し、貼っている部位もお知らせください。剥がれた際の再貼付や新しいテープを預かることはできません。

- ・園内で使用する薬品類・テープ類は、プロペト（皮膚用薬ワセリン）、新レスミンコーワ軟膏、ムヒS（かゆみ止め）、天使のスキンベープミスト、絆創膏、創傷被覆材（ハイドロコロイド等）となります。ご心配な方はご相談ください。

（7）病児・病後児保育について

病児・病後児保育とは、お子様が病気で保育所に預けられない場合や、病気の回復期で、安静が必要だが仕事が休めない時に、一時的にお子様を預かる保育のことです。

病児・病後児保育施設一覧やその他の詳細については、北区のホームページをご参照ください。

9 提携医院

- ・ 嘱託医 東京北医療センター 小児科医
北区赤羽台4-17-56 03-5963-3311
- ・ 歯科医 歯科大橋 北区赤羽西1-36-14 03-3905-4182
- ・ 眼科医 石井眼科クリニック 北区赤羽西1-6-1-302 03-3909-1171
- ・ 脳神経外科 } 東京北医療センター
・ 外科 } 北区赤羽台4-17-56 03-5963-3311
・ 耳鼻科 }

保育中に起こり得るケガおよび友達同士のトラブルについて

集団生活の中では、保育者が十分に安全へ配慮し保育を行っていても、思わぬ転倒や接触、友達同士の関わりの中で、擦り傷や打撲、場合によっては歯を負傷するなどのケガが生じることがあります。特に1~2歳児は、言葉で自分の気持ちを十分に表現できない発達段階にあるため、かみついたり、ひっかいたりする行動が見られることがあります。幼児期においても成長の過程として、友達同士のトラブルが起こることがあります。また、かけっこ遊びなどで転んだりぶつかったりしてケガをすることもあります。

ケガやトラブルが発生した際には、状況に応じて適切な応急処置を行い、必要と判断した場合には医療機関を受診するとともに、園として誠意をもって対応いたします。また、必要に応じてご家庭と連携しながら、再発防止や解決に向けて取り組んでまいります。安全に配慮しながら体幹を鍛える等の身体作りにも取り組んでいきますので、どうぞご理解くださいますようお願い申し上げます。

10 保険の適用

・桐ヶ丘保育園ご利用中、当園の責任によりお子様に被害が生じた場合、下記の加入限度額内で保険金が支払われます。

ただし、不可抗力による事故の場合は、保険金が支払われないことがあります。

加入保険

① 全国社会福祉協議会（園負担）

補償限度額

	補償限度額
対人賠償（1名・1事故）	1億・7億円
対物賠償（1事故）	1,000万円

② 独立行政法人日本スポーツ振興センター、園児共済掛金（園負担）

・当園では、児童の安全を最優先に心がけていますが、万一の事故に備えて、園児全員が保険に加入しています。保育中、または通常の通園経路での通園中に怪我や事故があった場合、保険が支給されます。

1 1 利用者負担その他の費用について

(1) 保育の提供に要する実費に係る利用者負担金

項目	内容、負担を求める理由および目的	金額
なし	—	—

※任意の保育の提供における便宜に要する費用については、別途案内します。

(2) 延長保育（月極め、スポット）

※延長保育・スポット保育の申込みは保育園、延長保育料の徴収は北区になります。
（月末締翌月払）

● 延長保育（月極め）

- ・保護者の勤務、通勤時間の都合で週3日または月12日以上、18:15のお迎えに来ることができないご家庭の満1歳以上のお子様が対象です。
- ・ご利用月の前月初旬までに、保育園にお申し込みください。
- ・定員がありますので、ご利用になれない場合があります。

※延長保育に係る保育料については、生活保護受給者世帯、あるいは、前年分所得税および前年度分住民税が非課税の世帯（北区保育料基準額表B階層の世帯）は、免除となります。
延長保育料は、各家庭の所得の額に応じて決定します。（おおむね月額保育料の1割です）

- ・料金は、利用された翌月に口座引落（手数料1回10円）によりご請求させていただきます。

● 時間外スポット保育（延長保育一日単位利用）

- ・利用条件 就労等の理由で、迎えが間に合わない場合
- ・利用時間 月曜日～金曜日（土曜日は実施いたしません）18:15から20:15まで
1時間利用は補食、2時間利用は夕食を提供します。
- ・対象児及び年齢 満1歳の誕生日を過ぎた在園児
- ・利用方法

① 当日の午後3時までの予約制且つ先着順です。それ以後のご連絡は、食事に変更になったり、提供ができなかったりする場合があります。当日のご利用は電話にてご連絡ください。また、月極め利用の延長定員の範囲内での利用となりますので、状況によって利用できない場合もあります。

② 料金は、利用された翌月に、北区より1ヶ月毎にまとめて納入通知書により請求致しますので、お近くの金融機関やコンビニなどでお支払いください。

1時間	400円
2時間	800円

③ スポット保育利用の申し込みをした後で、利用の必要がなくなった場合は、必ず保育園にご連絡ください。

● 時間内スポット保育（保育短時間の認定を受けている方のみ）

保育短時間の方で、事情により 8 時間を越えて、18:15 までの保育を利用する場合は追加で料金が発生します。

・利用時間 月曜日～金曜日 朝 7:15～8:30 タ 16:30～18:15

・利用においての注意

- ① 料金は、利用された翌月に、北区より 1 ヶ月毎にまとめて納入通知書により請求致しますので、お近くの金融機関やコンビニなどでお支払ください。

朝（7:15～8:30）	300 円
夕（16:30～18:15）	300 円
朝・夕 両方利用	600 円

- ② 18:15 以降の利用については、時間外スポット料金が追加で発生します。

（3）写真販売

園の行事や園生活の写真については、外部業者に委託しネット販売しています。

登録の上、ご希望の方は購入できます。

（4）任意の「おむつ定額制サービス」について

にこにこ登園「おむつ定額制サービス」を任意で導入しております。希望される方は、保護者の方とベビージョブ株式会社との直接契約となります。

契約プラン：グーン（月額税込 2508 円）

※契約に関する詳細は、ベビージョブの案内をご参照ください。

1 2 利用にあたっての留意事項

- (1) 入園児童は区が当園の利用の承諾を決定したときに、保育を開始致します。
- (2) 入園にあたっては、支給認定証が必要です。
- (3) 入園された後、家庭状況等に変更があった場合や支給認定証の期限が切れる場合には、区のしおりに基づいて手続きが必要になります。速やかに保育園、ならびに保育課入園相談係までお知らせください。

<手続きが必要な例>

- ・住所、保護者の勤務先（部署異動も）、勤務時間、電話連絡の方法、家族構成等
- ・入園後に出産し、育児休業を取得する時
- ・姓が変わった時
- ・退園する時

- (4) 当園は、つぎの場合に保育の提供を終了するものとします。

- ① 園児が小学校就学の始期に達したとき。
- ② 園児の保護者が、法令等に定める保育給付の支給要件に該当しなくなったとき。
- ③ その他、利用の継続について重大な支障または困難が生じたとき。

13 登降園について

- 規則正しい生活を送り、9時頃までに登園しましょう。朝食はエネルギーの源ですので、摂ってから登園しましょう。
- 遅刻や欠席の場合は、9時までに理由をキッズダイアリー（アプリ）にて入力するか、電話でご連絡ください。
当日の延長保育ご希望の方は、電話でご連絡ください。
- 登降園時には、入口のタブレット端末に二次元コードをかざしてください。お知らせ配信や0.1.2歳児クラス連絡帳など、保育ICTシステムを導入しています。
- お子様の送迎は、申請された時間内をお願いします。
- 送迎は必ず大人の方が行ってください。（小中学生による送迎は、安全管理の観点から認めておりません。）
- 送迎の登録者以外の方が送迎を行う場合は、必ず事前にご連絡ください。ご連絡がない場合はお引渡しの際に確認をさせていただきます。
- ファミリーサポート、ベビーシッター、祖父母のお迎えに変更になる時は、必ず一度顔合わせをお願いいたします。また、送迎時ファミリーサポート、ベビーシッターになる時は、インターフォンの対応になります。
- 年齢ごとの食事時間を過ぎて登園の場合、衛生管理の観点から、昼食の取り置きはできませんので、あらかじめご了承ください。
- お迎えが遅れる場合は、必ずご連絡をお願いいたします。ご連絡がない場合は、園から連絡をさせていただきます。
- 土曜日保育は勤務の場合に利用可能です。その週の木曜日までにキッズダイアリーに記入して頂き、口頭でもお知らせください。
- 門扉、玄関ドアの開閉は必ず保護者が行い、お子様が飛び出さないよう安全に十分ご注意ください。また、門扉やドアは確実に閉めるようお願いいたします。
- 自転車で送迎する際は、近隣の方のご迷惑にならないよう、また、お子様のケガを防ぐために、門の前ではなく駐輪場に停めてください。

- 自動車での送迎はご遠慮ください。(安全面と近隣住民への配慮のためです。北区保育利用案内にも記載されています。)
- 門前での立ち話をご遠慮ください。
- 毎日、お子様の爪の伸び具合を確認してください。
- 園内での飲食は、アレルギー児を含む誤飲・誤食の原因となりますのでご遠慮ください。

- **門扉鍵、玄関鍵の開錠について**

- 門扉と玄関入口には、防犯上目的で暗証番号式の電気錠が設置されています。
入力方法について



- 1、電気錠（テンキー）のカバーを開けて、画面をタッチしてください。
- 2、4桁の暗証番号を入力してください。
- 3、ENTER ボタンを押してください。 → 開錠します。
- 4、テンキーカバーを閉めてください。

使用時の注意事項

- 暗証番号の入力および開錠は、必ず保護者が行ってください。
- 暗証番号は新年度に変更し、皆様にお伝えします。保護者や祖父母などご家族以外の方（ファミリーサポート等）には、決して教えないでください。保護者以外の方のお迎えはインターフォンで対応します。

14 非常時（緊急災害時）について

防火管理者	足立 孝子（園長）
避難訓練	火災（初期消火を含む）および地震（津波を含む）水害を想定した訓練を月に1回以上実施します。
防災設備	自動火災探知機・煙探知機・誘導灯
避難場所	一時集合場所：保育園園庭または園舎 広域避難場所（一時集合場所が使えない場合）：桐ヶ丘郷小学校 風水害時避難場所：保育園内
防災備蓄	食料 定員児童数×50% + 職員数×80% 3日分 水 定員児童数×50% + 職員数×80% 1.5リットル×3日
情報の提供手段	震度4以上の地震の時に避難、安否の状況を発信します。 ・キッズダイアリー

（非常災害時の対策について）

- 暴風雨警報などの緊急災害時には、できるだけ早めのお迎えをお願い申し上げます。
- JRが事前に計画運休を決定した場合は、休園となります。また、当日6時の時点で特別警報などが発令されている場合も休園となります。
- 地震警戒宣言または警報が登園前に発令された場合、安全のため、登園を控えてください。また、登園後に発令された場合は、直ちにお迎えをお願い申し上げます。それまでは園にてお預かりいたします。
- 緊急時の送迎の際は、必ず名簿に署名をお願いいたします。
- ご都合により保護者の方が送迎できない場合は、事前に代理の方のお名前などをお知らせください。
- 原則としては保育園で待機しますが、災害の状況により避難場所に移動することがあります。

（防犯について）

防犯設備	学校110番（非常通報装置）・サスマタ・※玄関電子錠
防犯訓練	年1～2回「不審者対応訓練」を実施しています。
防犯カメラの設備	園舎周りに4か所設置しています。
玄関の電子錠	門扉とエントランスの2か所にて電子錠設置。暗証番号により開錠していただきます。暗証番号は毎年変更いたします。

※玄関の暗証番号の管理や操作、門扉の開閉は必ず保護者の方が行ってください。

15 環境への取り組み

桐ヶ丘保育園では、環境問題に園全体で取り組んでいます。

- ゴミの減量化、リサイクルのための取り組みを行っています。
 - ・緑の地球を守るための活動に賛同し、テープの巻き芯を集めています。巻き芯は、段ボールなどの資源として再利用され、マングローブの植樹にも役立っています。
 - ・北区の資源回収をもとに、ミックスペーパーとして古紙を分別しています。
 - ・使用済み切手の回収
- エコカップの回収
 - ・エコカップは回収業者を通してNPO 団体に送付し、世界の子どもたちにワクチンを送る活動をしています。
- 省エネルギーの促進
 - ・水道量の削減のため、水量を調節しています。
 - ・エネルギー（冷暖房、照明など）の過剰使用をしないよう配慮しています。

16 虐待防止について

◎虐待と見られる事象がある場合は、区の指導に基づき、関係諸機関へ通告いたします。

当園は、園児の人権の擁護および虐待の防止を図るため、責任者の設置その他必要な体制の整備を行うとともに、職員に対する研修の実施その他必要な措置を講じます。

17 ご意見・ご要望をお述べになる機会について

当園では、保育園をご利用いただく中でお気づきの点やご意見を遠慮なくお伝えいただきたいと考えております。しかし、時にはお子様への影響を心配されたり、職員との関係を考慮されて意見や要望を直接お伝えしにくい場合もあるかと思えます。

保育に関するお悩み、ご意見、ご要望がありましたら、電話や送迎時に担当保育士と直接お話しいただくか、日々の連絡帳をご活用ください。その際は、ぜひご要望を明確にお伝えいただきますようお願い申し上げます。

保育は人間同士が関わる仕事であり、機械導入や省力化が難しく成果が見えにくい業務でもあります。そのため、また、職員の不手際や対応が行き届かない場合、感情的に不快に思われることがあるかもしれませんが、当園では双方が自由に話し合える環境作りを目指しています。お気づきの点や改善を希望されることがあれば、何でも知らせください。私達は、できる限り保護者の皆様のご要望にお応えできるよう、最善を尽くしてまいります。

また、当園では、ご意見をいただく際には従来通り職員が対応させていただきますが、より円滑な対応をするために担当者および責任者を設けました。下記の通りお知らせいたします。

もし、担当者や責任者で解決に至らない場合は「第三者委員」にもご相談いただけます。第三者委員の連絡先は書類にも記載しておりますので、必要な方は保育園事務室までお申付けください。

★保育園事務室カウンターにご意見箱を設置しています★

ご意見・ご要望の受付担当者・・・・・・・・保育園主任 渡邊 美香

解決責任者・・・・・・・・保育園園長 足立 孝子

第三者委員・・・・・・・・法人監事 岸野 益美

桐ヶ丘民生委員 宮坂 修平

* 苦情対応のための第三者委員について

みわの会では、ご利用の皆様の立場にたった公正な解決を図るため、苦情対応のための委員会を第三者に委嘱しています。みわの会が受託する施設の地域に在住する有識者で構成されています。

18 個人情報の取扱い、管理について

当園は、個人情報利用にあたり、その目的を明らかにして、個人情報の保護に関する法律、厚生労働省のガイドラインを遵守し、個人情報の保護に努めます。

園児ならびに保護者の個人情報の収集に際しては、あらかじめ利用目的、利用の範囲を明示し、保護者の同意を得た情報を収集します。収集した個人情報は、保育サービスの提供等を適切かつ円滑に行うことを目的に、以下の業務に利用します。

- ① 入園に関する業務
- ② 保護者との連絡に関する業務
- ③ 園児の保育に関する業務
- ④ 園児の記録管理に関する業務
- ⑤ 園児の健康状態把握に関する業務
- ⑥ 就学に関する業務

なお、個人情報保護法の観点から住所録や緊急連絡網は作成しておりません。

<個人情報の管理について>

個人情報が含まれる提出書類につきましては、原則として持ち出しを禁止し、園内で厳正かつ適切に保管および処理します。また、収集した個人情報については、漏えいがないよう適切な処置を講じるとともに、利用・保有する必要がなくなった場合は、規定に従って速やかに廃棄処分します。

<写真や動画の取り扱いについて>

日々の保育活動の様子を写真や動画に記録し、以下の目的の範囲内で使用いたします。

- ①保育活動を撮影した写真の掲示及び写真販売
- ②園内、クラス内でのお子様の誕生表や保育活動への利用
- ③園だより、クラスだよりの配信
- ④園の採用活動および広報活動
- ⑤保育活動（行事も含む）の動画配信（YouTube）およびInstagramの発信
※YouTubeでの動画配信は限定公開とし、園関係者のみが視聴できる設定とします。
※Instagramは地域の皆様に園を紹介する目的および採用活動で活用し、お子様や個人が特定される情報の掲載はいたしません。
- ⑥取材要請があった場合の保育の撮影および写真提供。
（新聞、行政広報誌、雑誌、テレビ等については、園が内容を判断した上で取材を受け、事前に取材機関および内容をお知らせいたします。）
- ⑦地域との交流活動の中で撮影した写真や動画の提供。ただし個人が特定されないもの。

尚、写真販売に関しては、園では行いません。委託業者「スタジオアリス」を通してインターネット上からの注文販売を行っております。

<保育園での名前等の掲示・表示について>

ロッカー、げた箱、衣類を入れるかご等、生活に必要な物やこどもの作品に名前またはマークを表示します。

<保護者による情報管理について>

以下の情報につきましては、当園での管理・把握が困難となります。

保護者の皆様におかれましては、お子様の成長記録以外の目的で使用されないよう、ご配慮をお願いいたします。

- 保護者が行事やイベント等で撮影された写真・動画
- 制作物等に含まれるお子様の氏名や写真
- その他、園での管理が困難な情報
- 保護者または第三者によるインターネット上（Youtube、ブログ、SNS等）への掲載。

19 医師の意見書

次ページの様式をご使用ください。

コピーまたは北区のホームページからもダウンロードできます。

医師の意見書

かかりつけ医の皆さまへ

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について意見書の作成をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態となってからの登園であるようご配慮ください。

(保護者記入欄)

_____ 保育園長殿

_____ 児童名

病名 (いずれかに☑)

<input type="checkbox"/> 麻疹 (はしか)	<input type="checkbox"/> 溶連菌感染症
<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> マイコプラズマ肺炎
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症	<input type="checkbox"/> 手足口病
<input type="checkbox"/> 風疹	<input type="checkbox"/> 伝染性紅斑 (りんご病)
<input type="checkbox"/> 水痘 (水ぼうそう)	<input type="checkbox"/> ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)
<input type="checkbox"/> 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	<input type="checkbox"/> ヘルパンギーナ
<input type="checkbox"/> 結核	<input type="checkbox"/> RSウイルス感染症
<input type="checkbox"/> 咽頭結膜熱 (プール熱)	<input type="checkbox"/> 帯状疱疹
<input type="checkbox"/> 流行性角結膜炎	<input type="checkbox"/> 突発性発疹
<input type="checkbox"/> 百日咳	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)	
<input type="checkbox"/> 急性出血性結膜炎	
<input type="checkbox"/> 侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	

(医師記入欄)

症状も回復し、裏面の「登園のめやす」に基づき集団生活に支障がない状態になりました。 年 月 日から登園可能と判断します。

令和 年 月 日

医療機関 _____

医師名 _____

印又はサイン _____